

科目名 地域政策学入門
Title Invitation to Regional Policy
科目区分 専門導入A

教授 担当教員 村山 元展 (ムラヤマ モトノブ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

本講義では、地域政策学の基礎となる考え方や地域問題の捉え方について講じる。今、日本社会は人口減少社会へと変化しつつあるが、日本は戦後、世界に類を見ない経済の成長を成し遂げ、経済大国となった。1973年のオイルショックを経験して、80年代は先端技術産業の発展によって世界をリードしたが、1985年のプラザ合意を契機としたバブル経済の生成と崩壊、急速な円高は、日本の経済に大きな影響を与え、バブル崩壊後は失われた10年とも20年とも言われる長期経済不況、デフレ経済の継続を経験しました。こうした経済変化は、地域にも大きな影響を与え、様々な地域問題を生み出している。こうした様々な地域問題にどのようにアプローチしていけばよいのかについて、3人の専任教員が講義する。

達成目標

本講義の目標は、生活の基本圏域における身近な問題を知り、認識することにある。地域づくりには、広い視野と見識を必要とする。本講義では、国内外の具体例から地域の諸問題を考え、諸問題の背景にある要因や構造的な問題、制度や仕組み、それらの現状と問題点を理解したい。

スケジュール

- 第1回 地域政策学とは何か(3クラス共通) / 社会・地域をシステムとして捉える (米本)
なぜ「単純過ぎる」政策はよくないのか：経済学の事例から
- 第2回 社会・地域の多様性を知る(米本)
なぜ「独りよがり」であってはいけないか：費用便益分析などの事例から
- 第3回 社会・地域を客観的に捉える(米本)
科学の視点：観光分析の事例から
- 第4回 社会・地域の構造を知る(米本)
国や自治体は地域に何ができるか：全総や自治体による政策の事例から
- 第5回 社会・地域を歴史的に捉える(米本)
政策は「過去」から自由であり得るか：歴史的街並みの保全や再開発の事例から
- 第6回 地方自治・地方分権・市町村合併と地域政策(村山)
本学地域政策学部の設置の背景となった地方分権政策の当時を振り返り、地方自治・市町村合併について考える
- 第7回 地方消滅論と地域政策(村山)
将来、自治体の半数が消滅するという強烈な問題提起とそれに対抗する地域政策を考える。
- 第8回 日本の産業政策と地域政策(村山)
戦後の中央集権的な地方開発政策の問題点と地域政策の課題を考える。
- 第9回 内発的発展論と地域政策(村山)
地域活性化の理論である内発的発展論と農村地域の事例を通して地域政策を考える。
- 第10回 現代社会の諸課題と地域政策(村山)
グローバル化と情報化、高齢化と人口減少の中での地域政策の課題を考える。
- 第11回 グローバル・イシューと持続可能な開発目標
世界規模で地域の諸問題を考える(佐藤)
- 第12回 グローバル・イシューと持続可能な開発目標
世界をめぐる人口問題を考える(佐藤)
- 第13回 人口増減メカニズムと国内外の人口分布を手がかりにして
住み続けられるまちづくりを考える①(佐藤)
- 第14回 都市の成り立ちと成長過程から
住み続けられるまちづくりを考える②(佐藤)
- 第15回 都市に立地するさまざまな機能から
地域格差はなぜ起こるのか?(佐藤)
日本の大都市圏と地方都市を例として

教科書・参考文献

教科書 特に指定しない。必要に応じて、講義中に紹介する。

参考書 必要に応じて紹介する。

授業外での学習

授業で学んだり、考えたりしたことについて、さらに図書館やインターネットを使って掘り下げて考えることが必要である。シラバスに予告してある内容についても調べたうえで講義に出席することが望ましい。

評価方法

毎回、出席調査を兼ねた講義内容に関連したリアクションペーパーの提出を求め、平常点とする。試験は3人の教員が1題ずつ出題し、合計点を試験点とする。平常点と試験点の割合は、2:8とする。

履修上の注意

この科目は必須科目である。毎回、リアクションペーパーを用いた出席調査を行う。各教員の授業回数の2/3以上出席しないと試験を受けることはできない。

科目名 地域政策学入門
Title Invitation to Regional Policy
科目区分 専門導入A

准教授 米本 清 (ヨネモト キヨシ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次
1

単位区分
必修

単位数
2

開講時期
前期

目的

本講義では、地域政策学の基礎となる考え方や地域問題の捉え方について講じる。今、日本社会は人口減少社会へと変化しつつあるが、日本は戦後、世界に類を見ない経済の成長を成し遂げ、経済大国となった。1973年のオイルショックを経験して、80年代は先端技術産業の発展によって世界をリードしたが、1985年のプラザ合意を契機としたバブル経済の生成と崩壊、急速な円高は、日本の経済に大きな影響を与え、バブル崩壊後は失われた10年とも20年とも言われる長期経済不況、デフレ経済の継続を経験しました。こうした経済変化は、地域にも大きな影響を与え、様々な地域問題を生み出している。こうした様々な地域問題にどのようにアプローチしていけばよいのかについて、3人の専任教員が講義する。

達成目標

本講義の目標は、生活の基本圏域における身近な問題を知り、認識することにある。地域づくりには、広い視野と見識を必要とする。本講義では、国内外の具体例から地域の諸問題を考え、諸問題の背景にある要因や構造的な問題、制度や仕組み、それらの現状と問題点を理解したい。

スケジュール

- 第1回 地域政策学とは何か(3クラス共通) / 社会・地域をシステムとして捉える(米本)
なぜ「単純過ぎる」政策はよくないのか：経済学の事例から
- 第2回 社会・地域の多様性を知る(米本)
なぜ「独りよがり」であってはいけないか：費用便益分析などの事例から
- 第3回 社会・地域を客観的に捉える(米本)
科学の視点：観光分析の事例から
- 第4回 社会・地域の構造を知る(米本)
国や自治体は地域に何ができるか：全総や自治体による政策の事例から
- 第5回 社会・地域を歴史的に捉える(米本)
政策は「過去」から自由であり得るか：歴史的街並みの保全や再開発の事例から
- 第6回 地方自治・地方分権・市町村合併と地域政策(村山)
本学地域政策学部の設置の背景となった地方分権政策の当時から振り返り、地方自治・市町村合併について考える
- 第7回 地方消滅論と地域政策(村山)
将来、自治体の半数が消滅するという強烈な問題提起とそれに対抗する地域政策を考える。
- 第8回 日本の産業政策と地域政策(村山)
戦後の中央集権的な地方開発政策の問題点と地域政策の課題を考える。
- 第9回 内発的発展論と地域政策(村山)
地域活性化の理論である内発的発展論と農村地域の事例を通して地域政策を考える。
- 第10回 現代社会の諸課題と地域政策(村山)
グローバル化と情報化、高齢化と人口減少の中での地域政策の課題を考える。
- 第11回 世界規模で地域の諸問題を考える(佐藤)
グローバル・イシューと持続可能な開発目標
- 第12回 世界をめぐる人口問題を考える(佐藤)
人口増減メカニズムと国内外の人口分布を手がかりにして
- 第13回 住み続けられるまちづくりを考える①(佐藤)
都市の成り立ちと成長過程から
- 第14回 住み続けられるまちづくりを考える②(佐藤)
都市に立地するさまざまな機能から
- 第15回 地域格差はなぜ起こるのか?(佐藤)
日本の大都市圏と地方都市を例として

教科書・参考文献

教科書 特に指定しない。必要に応じて、講義中に紹介する。

参考書 必要に応じて紹介する。

授業外での学習

授業で学んだり、考えたりしたことについて、さらに図書館やインターネットを使って掘り下げて考えることが必要である。シラバスに予告してある内容についても調べたうえで講義に出席することが望ましい。

評価方法

毎回、出席調査を兼ねた講義内容に関連したリアクションペーパーの提出を求め、平常点とする。試験は3人の教員が1題ずつ出題し、合計点を試験点とする。平常点と試験点の割合は、2:8とする。

履修上の注意

この科目は必須科目である。毎回、リアクションペーパーを用いた出席調査を行う。各教員の授業回数の2/3以上出席しないと試験を受けることはできない。

科目名 地域政策学入門
Title Invitation to Regional Policy
科目区分 専門導入A

教授 佐藤 英人 (サトウ ヒデト)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

本講義では、地域政策学の基礎となる考え方や地域問題の捉え方について講じる。今、日本社会は人口減少社会へと変化しつつあるが、日本は戦後、世界に類を見ない経済の成長を成し遂げ、経済大国となった。1973年のオイルショックを経験して、80年代は先端技術産業の発展によって世界をリードしたが、1985年のプラザ合意を契機としたバブル経済の生成と崩壊、急速な円高は、日本の経済に大きな影響を与え、バブル崩壊後は失われた10年とも20年とも言われる長期経済不況、デフレ経済の継続を経験しました。こうした経済変化は、地域にも大きな影響を与え、様々な地域問題を生み出している。こうした様々な地域問題にどのようにアプローチしていけばよいのかについて、3人の専任教員が講義する。

達成目標

本講義の目標は、生活の基本圏域における身近な問題を知り、認識することにある。地域づくりには、広い視野と見識を必要とする。本講義では、国内外の具体例から地域の諸問題を考え、諸問題の背景にある要因や構造的な問題、制度や仕組み、それらの現状と問題点を理解したい。

スケジュール

- 第1回 地域政策学とは何か(3クラス共通) / 社会・地域をシステムとして捉える (米本)
なぜ「単純過ぎる」政策はよくないのか：経済学の事例から
- 第2回 社会・地域の多様性を知る(米本)
なぜ「独りよがり」であってはいけないか：費用便益分析などの事例から
- 第3回 社会・地域を客観的に捉える(米本)
科学の視点：観光分析の事例から
- 第4回 社会・地域の構造を知る(米本)
国や自治体は地域に何ができるか：全総や自治体による政策の事例から
- 第5回 社会・地域を歴史的に捉える(米本)
政策は「過去」から自由であり得るか：歴史的街並みの保全や再開発の事例から
- 第6回 地方自治・地方分権・市町村合併と地域政策(村山)
本学地域政策学部の設置の背景となった地方分権政策の当時を振り返り、地方自治・市町村合併について考える
- 第7回 地方消滅論と地域政策(村山)
将来、自治体の半数が消滅するという強烈な問題提起とそれに対抗する地域政策を考える。
- 第8回 日本の産業政策と地域政策(村山)
戦後の中央集権的な地方開発政策の問題点と地域政策の課題を考える。
- 第9回 内発的発展論と地域政策(村山)
地域活性化の理論である内発的発展論と農村地域の事例を通して地域政策を考える。
- 第10回 現代社会の諸課題と地域政策(村山)
グローバル化と情報化、高齢化と人口減少の中での地域政策の課題を考える。
- 第11回 グローバル・イシューと持続可能な開発目標
世界規模で地域の諸問題を考える(佐藤)
- 第12回 グローバル・イシューと持続可能な開発目標
世界をめぐる人口問題を考える(佐藤)
- 第13回 人口増減メカニズムと国内外の人口分布を手がかりにして
住み続けられるまちづくりを考える①(佐藤)
- 第14回 都市の成り立ちと成長過程から
住み続けられるまちづくりを考える②(佐藤)
- 第15回 都市に立地するさまざまな機能から
地域格差はなぜ起こるのか?(佐藤)
日本の大都市圏と地方都市を例として

教科書・参考文献

教科書 特に指定しない。必要に応じて、講義中に紹介する。

参考書 必要に応じて紹介する。

授業外での学習

授業で学んだり、考えたりしたことについて、さらに図書館やインターネットを使って掘り下げて考えることが必要である。シラバスに予告してある内容についても調べたうえで講義に出席することが望ましい。

評価方法

毎回、出席調査を兼ねた講義内容に関連したリアクションペーパーの提出を求め、平常点とする。試験は3人の教員が1題ずつ出題し、合計点を試験点とする。平常点と試験点の割合は、2:8とする。

履修上の注意

この科目は必須科目である。毎回、リアクションペーパーを用いた出席調査を行う。各教員の授業回数の2/3以上出席しないと試験を受けることはできない。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

教授 原 史子 (ハラ アヤコ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

教授 原 史子 (ハラ アヤコ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリエイティブリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
講師 佐藤 和宏 (サトウ カズヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
講師 佐藤 和宏 (サトウ カズヒロ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
准教授 井手 拓郎 (イデ タクロウ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

教授 山本 匡毅 (ヤマモト マサキ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

教授 山本 匡毅 (ヤマモト マサキ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 野末 和夢 (ノズエ カズム)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 野末 和夢 (ノズエ カズム)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 松崎 圭佑 (マツザキ ケイスケ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかつた場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 横山 智樹 (ヨコヤマ トモキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要なアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 飯塚 真弓 (イイツカ マユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 飯塚 真弓 (イイツカ マユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 玉井 昇 (タマイ ノボル)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話しの聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 玉井 昇 (タマイ ノボル)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話しの聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかつた場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 山下 靖子 (ヤマシタ ヤスコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 山下 靖子 (ヤマシタ ヤスコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 山下 靖子 (ヤマシタ ヤスコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 谷本 由美 (タニモト ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話しの聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 谷本 由美 (タニモト ユミ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 織田 健志 (オダ タケシ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話しの聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 織田 健志 (オダ タケシ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦を立てます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 鍋倉 咲希 (ナベクラ サキ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 成田 凌 (ナリタ リョウ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話しの聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
非常勤講師 成田 凌 (ナリタ リョウ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 吉田 夏帆 (ヨシダ ナツホ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 吉田 夏帆 (ヨシダ ナツホ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 吉田 夏帆 (ヨシダ ナツホ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中澤 芽衣 (ナカザワ メイ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中澤 芽衣 (ナカザワ メイ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中澤 芽衣 (ナカザワ メイ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中澤 芽衣 (ナカザワ メイ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかつた場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中原 真祐子 (ナカハラ マユコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中原 真祐子 (ナカハラ マユコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中原 真祐子 (ナカハラ マユコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中原 真祐子 (ナカハラ マユコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 塩山 貴奈 (シオヤマ タカナ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 塩山 貴奈 (シオヤマ タカナ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 塩山 貴奈 (シオヤマ タカナ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 前期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し方の聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書に关しては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 塩山 貴奈 (シオヤマ タカナ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 初年次ゼミ
Title Academic Skills
科目区分 専門導入A

担当教員
特命教員 中原 真祐子 (ナカハラ マユコ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 必修	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部では、地域課題を発見し解決に向けて分析した上で政策提言としてまとめられる人材や、周囲とコミュニケーションをとりながら理論を実践する地域リーダーとなる人材の育成を目指している。本講義では「自己紹介」「パブリックスピーキング」「ビブリオバトル」「レポートの書き方」「ディベート」「輪読・レジュメの作成」といった活動を通じて、専門知識の獲得に必要となるアカデミック・スキルの習得と、「論理的思考力」「プレゼン能力」「コミュニケーション能力」といった地域リーダーとして求められる能力の向上を図る。

達成目標

- ① 論理的な文章が書ける。
- ② 筋道を立ててプレゼンすることができる。
- ③ グループメンバーとディスカッションし、協働できる。
- ④ 輪読のためのレジュメを作成することができる。

スケジュール

- 第1回 ガイダンス：本講義の進め方を説明し、自己紹介をグループを作って行います
- 第2回 スピーチ・プレゼンを学ぼう1：スピーチ・プレゼンの基本的内容について学びます
- 第3回 スピーチ・プレゼンを学ぼう2：話し聞き方やノートテイキングなどについて学びます
- 第4回 スピーチ・プレゼンを学ぼう3：クラスメイトの前でスピーチをします
- 第5回 ディベートの準備をしよう1：ディベートの説明を受けたあと、グループを作って作戦をたてます
- 第6回 ディベートの準備をしよう2：前回に引き続いて、グループで準備を進めます
- 第7回 ディベートをしよう：グループ対抗でディベートを行います
- 第8回 レポートを書こう1：レポートの書き方について学びます
- 第9回 レポートを書こう2：レポートの下書き（アウトライン）をもとに、構想発表会を行います
- 第10回 レポートを書こう3：完成したレポートをもとに、自己点検を行います
- 第11回 輪読をしよう1：学術書の輪読の仕方を学び、各担当者を決めます。輪読する本（教科書）は担当教員から指示があります
- 第12回 輪読をしよう2：クラスで輪読を行います。また、テキストの要約について学びます
- 第13回 輪読をしよう3：クラスで輪読を行います。また、クリティカルリーディングについて学びます
- 第14回 ビブリオバトルをしよう：スピーチ・プレゼンの集大成としてビブリオバトルをクラス全員で行います
- 第15回 前期の振り返り：全回を通じて、学んだことをまとめます

教科書・参考文献

- 教科書 通常授業のテキストは学部ガイダンスもしくは初回授業で配布します。後半の「輪読」でつかう教科書にかんしては、担当教員から指示があります
- 参考書 必要に応じて各担当教員が指示する

授業外での学習

教材を活用し自分なりに予習・復習をするとともに宿題やグループワークに積極的に取り組み、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義内のプレゼン等の小テスト・発表（40%）、授業外課題（60%）によって評価する。

履修上の注意

単位を取得できなかった場合には再履修が必要となるので、欠席することなくしっかり取り組むこと。

科目名 地域政策を学ぶ
Title Introduction to Regional Policy
科目区分 専門導入A

准教授 米本 清 (ヨネモト キヨシ)

担当教員

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 選択	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

目的

本講義は、地域政策学科専任教員によるリレー講義である。地域政策学科で学ぶことができることの全体像を把握すること、特に制度的・理論的性格の強い本学科の教育研究の特徴を理解することをその目的とする。なお、2年次前期にゼミ選択(所属する基礎演習および演習I・IIの決定)が実施されるので、本講義はそのための情報提供をも兼ねている。

達成目標

- (1) 地域社会の抱えるさまざまな問題に興味関心をもてるようになること
- (2) 地域課題に対するさまざまなアプローチ(地域政策学科専任教員の研究対象や研究手法など)について知ること
- (3) ゼミ選択に資する有益な情報収集の場とすること

スケジュール

- 第1回 インTRODクション：講義概要、スケジュール、評価方法等の説明
- 第2回 学科専任教員がそれぞれの研究テーマに関連する地域政策の講義を展開
- 第3回 "
- 第4回 "
- 第5回 "
- 第6回 "
- 第7回 "
- 第8回 "
- 第9回 "
- 第10回 "
- 第11回 "
- 第12回 "
- 第13回 "
- 第14回 "
- 第15回 "

教科書・参考文献

教科書 特になし。必要に応じて講義ノートを配布する。

参考書 必要に応じて適宜紹介する。

授業外での学習

各回のテーマに関連する事項について予め調べておくこと。授業後は内容について復習し、学習内容の定着を図ること。

評価方法

講義中に実施する小テスト(100%)

履修上の注意

講義・小テストのスケジュールは、第1回の講義の際に周知する。出席調査のために学生証を携帯すること。

科目名 地域づくりを学ぶ
Title Introduction to Regional Development
科目区分 専門導入A

担当教員
准教授 高橋 美佐 (タカハシ ミサ)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 選択	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策学部は、地方分権時代を担い、地方の活性化を志す人材の育成を目的に、平成8年4月より開設された。開設以来の地域政策学科に、平成15年4月から地域づくり学科が加わり、さらに平成18年の4月からは観光政策学科が増設され、3学科の構成、拡充体制にて現在に至っている。

当講義「地域づくりを学ぶ」は、地域づくり学科に所属する専任教員がリレー形式で担当し、講ずることにより、各教員の担当領域、専門分野、研究内容の一端、人となりを紹介し、地域づくり学科全体の概要や関連、内容などを少しでも多く理解してもらい、科目の選択や受講に先がけての動機づけに、さらには学習意欲の向上を図ることを目的にしている。

達成目標

当講義科目の到達目標は、概要や目的、スケジュールに記載した通り、地域づくり学科に所属している専任教員の「担当領域、専門分野、研究内容の一端、人となりを紹介し、地域づくり学科全体の概要や関連、内容などを少しでも多く理解してもらい、科目の選択や受講に先がけての動機づけ、さらには学習意欲の向上を図る」ことである。

スケジュール

- 第1回 当、リレー講義科目「地域づくりを学ぶ」に関する目的や概要、方法などの説明、及び地域づくり学科長自身の専門分野の紹介、研究内容に関する講義を行う。
- 第2回 専任教員が、自らの専門分野や研究内容の紹介とともに、研究成果の一端を講ずる。
- 第3回 " ※講義担当者のスケジュールに関しては事前にアナウンスをする。
- 第4回 "
- 第5回 "
- 第6回 "
- 第7回 "
- 第8回 "
- 第9回 "
- 第10回 "
- 第11回 "
- 第12回 "
- 第13回 "
- 第14回 "
- 第15回 "

教科書・参考文献

教科書 指定しません。

参考書 各回の担当者が適宜に紹介します。

授業外での学習

事前学習：「地域づくり」に関連するニュース、新聞などは目を通し動向などに把握する。

事後学習：各講義で行われた内容を踏まえ、紹介された文献等を通して、課題を明確にする。

評価方法

毎回の講義時に課せられる小テスト（内容や方法、要領は各回の担当者によって異なる）の結果を総合し、最終的な評価を行います。

履修上の注意

毎回担当者の異なるリレー講義なので、毎回出席することが大切です。各講義は地域づくり学の基礎を学ぶとともに、地域づくり学科に所属している専任教員それぞれの研究分野を知る上でも有意義なので、1年次に履修することを勧めます。

科目名 観光政策を学ぶ
Title Introduction to Tourism Policy
科目区分 専門導入A

担当教員
准教授 石井 清輝 (イシイ キヨテル)

担当教員との連絡方法

E-Mail

配当年次 1	単位区分 選択	単位数 2	開講時期 後期
-----------	------------	----------	------------

目的

地域政策における観光の役割は多様であり、国民が心豊かな生活を実現する上で欠くことのできない「国民の余暇のための環境整備」だけでなく、観光産業を育成して人の流れや移住者を増やし、日本全体や地域の経済を活性化させるエンジンとなる役割が期待されています。近年においては、グリーンツーリズムによる“農業の活性化”や、都市観光による“商業の活性化”など、その「誘客力」に着目した様々な領域で観光の活用が進められています。さらに、地域文化が成熟した村やまちには国内外から多くの人たちが訪れることから、地域づくりやまちづくりの成果が観光地としての魅力を高めるといった傾向がみられます。「観光政策を学ぶ」の講義においては、このような多様な機能を有する「観光」に関する基礎的な概念や、調査法、計画理論、手法等について、その系口を学ぶ場を学生の皆さんに提供します。

達成目標

観光政策学科の「ディプロマポリシー」（大学ホームページ参照）で示される学科で必要とされる諸能力について興味を持ち、地域政策に必要な「観光」の意義や様々な分野、役割について理解することを目標とする。

スケジュール

第1回	地域における観光の役割と可能性 (井門隆夫)	※講義タイトルは2020年度のものです
第2回	観光政策から地域をデザインする (安田慎)	
第3回	観光まちづくりとリーダーシップ (井手拓郎)	
第4回	訪日外国人観光客の誘致と地方空港の活性化について (小熊仁)	
第5回	テーマパーク観光の文化人類学 (小牧幸代)	
第6回	ホテルサンバード 高草木徳行様 「みなかみ町 (地方) に就職する～プラスアルファを持つ観光人材育成」	
第7回	観光と地域の社会学～地域の/からのイノベーション (石井清輝)	
第8回	観光と言語 (木暮律子)	
第9回	通訳案内士の仕事と役割 (関口智子)	
第10回	観光とエスニシティ (丸山奈穂)	
第11回	コミュニティビジネスと観光 (八木橋慶一)	
第12回	過疎山村の振興と観光～有効性と限界性 (西野寿章)	
第13回	観光業と農業～異なる産業のむすびつき (片岡美喜)	
第14回	パネルディスカッション (観光政策学科の専任教員)	
第15回	株式会社中沢ビレッジ 代表取締役社長 小西弘晃様 「地域中小ホスピタリティ産業のCSV戦略」	

教科書・参考文献

教科書 特になし。

参考書 授業中に紹介します。

授業外での学習

地域政策における観光の役割について、様々な情報媒体からの情報を把握し、活用の場面や活用手法、効果、課題等を把握整理する姿勢を身に付けておくこと。

評価方法

毎回担当教員による小テストが実施されます。テストの成績、授業に対する姿勢、受講状況などを総合的に判断して評価します。

履修上の注意

リレー講義に出席することにより、学生は各教員のゼミがどのような内容であるかを知ることができます。2年次におけるゼミ選択に役立てるためにも、熱意を持って講義に出席してください。